

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		環境関連施設体験学習				所管	教育委員会 指導課				
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	127	計画事業名	小中学校における環境教育の推進				事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] II-2. うるおいのある生活環境づくり [小 柱] (3)地域で進める環境行動の支援 [施 策] ②環境を学び守り育てる仕組みづくり				[事業開始]		平成 20 年度		[終了予定]	- 年度
	根拠法令等	その他		〔法令等名〕	なし						
	事業対象	直接の対象 : 区立小学校 最終的な対象 : 上記児童									
	事業目的	清掃施設見学会用のスクールバスを配車し、小学校における環境教育の充実を図る。									
	事業内容 [29年度]	環境教育実施のため、清掃施設見学会用のスクールバスの配車を行う。 (見学地) 新江東清掃事務所・中央防波堤埋立処分場・墨田清掃工場・環境ふれあい館ひまわり									
	委託の有無	なし		委託内容		なし					
	補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度			
	活動指標	清掃施設見学会用バス配車台数		台	35	30	34	35	35	100.0%	
	成果指標	実施校数		校	19	19	19	18	19	94.7%	
	決算額 (単位: 千円)					27年度		28年度		29年度	
	事務事業コスト (単位: 千円)		人にかかるコスト (人件費など)			802		892		838	
			物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			2,041		2,519		2,415	
			その他のコスト (扶助費・補助費など)			0		0		0	
			総経費			2,843		3,411		3,253	
	財源項目 (単位: 千円)		受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0		0		0	
			その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0		0		0	
		一般財源 (区負担額)			2,843		3,411		3,253		
前回評価から29年度に改善した事項		仕様では見学先を新江東清掃事務所・中央防波堤埋立処分場・環境ふれあい館ひまわりとしていたが、小規模校の場合見学人数の上限が少ない墨田清掃工場も事業者と協議により見学地とし柔軟に対応した。									
評価の視点	評価		評価の理由								
	必要性	3	区の重点施策である環境教育を子供のうちから推進する機会の一つであり必要である。								
	効率性	3	コストをほとんど増やすことはなく、見学地を増やすことができ、より効果的に環境教育を推進することができた。								
	手段の適切性	3	清掃施設では個人見学会も開催され誰でも見学することはできるが、学校教育の中で見学を行うことにより多くの児童が実際に施設に行き体験することとなり、環境学習の理解が深まっている。								
	目的達成度	3	ほぼすべての小学校で実施することができている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性					
第4学年社会科でごみ処理について学習するため、同学年で清掃施設を見学することで学習の理解を促進するとともに環境問題と相互に学習する機会とすることで効果的に理解を深めることができている。引き続き区の重点施策である環境教育の推進を支援するために実施していく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			